



**教育システム情報学会 (JSiSE)**  
**2013年度 第6回研究会 発表募集**

担当：松永公廣，西野和典，西端律子，鷹岡亮（研究会委員会）

■テーマ：新しい教育を切り開くICTの利用実践・開発研究/一般

■開催日：2014年3月15日（土）

■開催場所：名古屋学院大学 名古屋キャンパス白鳥学舎

〒456-8612 名古屋市熱田区熱田西町1番25号

<http://www.ngu.jp/outline/access.html>

■発表申込締切：2014年1月14日（火）

■原稿提出締切：2014年2月7日（金）

■趣旨

電子黒板、書画カメラ、タブレット端末などデジタル化された教育環境が教育現場に導入されはじめ、今後のICTの進歩や、e-learning・デジタル教科書などの学習コンテンツの開発によって、初等・中等・高等教育へのさらなる普及が見込まれます。このような状況において、新しい教育環境の開発研究やICT利用の教育実践研究が求められています。そこで、第6回研究会では、新しい教育(学習)を切り開くためのICTを活用した教育(学習)方法の開発、教育環境・学習支援ツールの開発、e-learningやデジタル教科書等の学習コンテンツの開発や、これら活用した教育実践など広く教育の情報化に関連した研究発表、及び一般研究発表を募集します。

■発表申込方法：

発表申込先に電子メールで下記の項目をお送りください。

(注) メールの題名に「2013年度JSiSE第6回研究会申込」と必ずお書きください。

※発表申込締切：2014年1月14日（火）

(1) 発表タイトル

(2) 発表者（登壇者に○）

(3) 所属

(4) 概要（200字程度）

(5) 連絡先住所，氏名，電話番号，電子メールアドレス

(6) 懇親会参加希望の有無

（懇親会の情報は本募集の末尾に記載しています）

(7) その他，発表に関する要望

## ■発表原稿提出方法：

原稿提出先に、フォント埋め込みされたPDF形式で、電子メールにて原稿を送信下さい。なお、原稿をPDFに変換する際に、図の解像度を明示的に指定し(300dpi以上)、鮮明に印刷可能であることを確認してください。

※原稿提出締切：2014年2月7日（金）

### 1. 原稿サイズと枚数

原稿は、A4判で、2枚以上8枚以下の偶数枚でお願いします。

### 2. 原稿の様式

学会Webサイトの研究会報告執筆要領ページ (<http://www.jsise.org/society/format.html>) に掲載しております「研究会報告執筆要領・見本」をご確認ください。その際、「英文アブストラクト」にかえて「和文アブストラクト」を記載してください。

### 3. 原稿送付方法と送付先

以下のあて先に、フォント埋め込みされたPDF形式で、電子メールにて原稿を送信下さい。なお、原稿をPDFに変換する際に、図の解像度を明示的に指定し(300dpi以上)、鮮明に印刷可能であることを確認してください。また、学会Webサイトの研究会報告執筆要領ページ (<http://www.jsise.org/society/format.html>) に掲載しております「著作物利用許諾書」をダウンロードし、必要事項をご記入の上、発表原稿と併せて電子メールにて送信下さい。

## ■懇親会

研究会終了後、特集論文研究会と合同で懇親会を予定しています(会費は4,000円を予定)。発表申し込みをされる方で参加希望の方は、申込時にその旨をご連絡ください。また、聴講希望の方で参加希望の方は下記連絡先までご連絡ください。参加人数を把握するために、事前のお申し込みをよろしくお願いいたします。

## ■お問い合わせ、発表申込、原稿提出先（懇親会事前申込含む）：

名古屋学院大学商学部 松永公廣  
k-matuna@ngu.ac.jp

# 教育システム情報学会 (JSiSE)

## 2013年度 特集論文研究会 発表募集

担当： 小西達裕 (研究会委員会/学会誌編集委員会)  
小島一晃 (編集委員会・特集幹事)  
東本崇仁 (編集委員会・特集幹事)

■テーマ：持続可能な学習教育支援システムの開発と運用

■開催日：2014年3月15日 (土)

■開催場所：名古屋学院大学 名古屋キャンパス白鳥学舎

〒456-8612 名古屋市熱田区熱田西町1番25号

<http://www.ngu.jp/outline/access.html>

■発表申込締切：2014年1月14日 (火)

■原稿提出締切：2014年2月7日 (金)

※学会誌論文特集号の投稿期限は、2014年4月25日です。

### ■趣旨

ICT技術の発展と全ての教育機関(初等・中等・高等教育機関等の公式教育機関、企業や教育サービス業者等の非公式教育機関を含む)における情報インフラ整備の進展に伴い、これまでに蓄積されてきた教育システム研究の成果をシステムの機能として実現すること、また開発したシステムを日常的に利用して長期間にわたる大規模な実践をすることが比較的容易になってきました。このような状況の中、今後一層重要となるのが学習教育システムの開発と運用の持続可能性であり、容易で継続的にシステムを運用できるようにすること、そして目指す学習や教育の形と支援機能の連携を明確にして改善できるようにすることが求められます。そこで本特集論文研究会では、学習教育支援システムの開発と運用の両面に焦点を当て、既存または新規に関わらず目指す学習や教育の形と明確に対応付けた新しいシステムや要素技術の開発、または長期間あるいは多数のユーザを対象とする優れた運用実績を持つシステムの教育実践をテーマとする発表を募集します。

本研究会は2015年1月発刊予定の本学会学会誌2014年度論文特集と連動した企画となっており、希望者には研究会での発表時に論文執筆に役に立つコメントを提供させていただきます。発表者は、コメント希望の有無で2種類の発表形式を選択できます。コメントを希望されます場合には、研究会委員ならびに編集委員会委員が担当してご提出いただきました研究会原稿を読ませていただき、研究会での発表時に論文執筆に役に立つコメントを提供させていただきます。このコメントを参考にしていただき、論文特集にご投稿いただきたいと考えております。多くの発表申し込みをお待ちしております。

### ■主な対象

本特集論文研究会では応用分野・システム開発の基盤となっている技術分野などには制約を設けず、プラットフォームからアプリケーションまでの学習教育支援システムの構築と運用に関する発表を広く募集します。対象とするのは必ずしも組織的に行っているプロジェクト等に限らず、個々の教員が各自の講義などで利用しているシステムの開発や運用で得られた知見もgood practiceとして幅広く歓迎したいと考えています。また、システムの評価においては必ずしも学習効果の精密な統計的分析を前提として求めず、提案するシステムの機能の技術的実現性と妥当性の論証、実用年数や実利用者数の規模、活用するデータの規模などにも一定の価値を認めることとします。

対象分野の例を挙げますが、本研究会の対象はこれらに限るものではありません。

LMS, CMS, CSCL, eポートフォリオ, eテストング, 遠隔教育システム, オーサリングシステム, コンテンツ自動生成, マルチメディア活用, ソーシャルメディア活用, 知的学習支援システム, 先進的デバイス活用, 先進的ヒューマンインタフェース活用, シミュレーション, マイクロワールド, スキル学習支援システム, データマイニング活用 など

## ■発表申込方法：

発表申込先に電子メールで下記の項目をお送りください。

(注) メールの題名に「2013年度JSiSE特集論文研究会申込」と必ずお書きください。

※発表申込締切：2014年1月14日（火）

- (1) 発表タイトル
- (2) 発表者（登壇者に○）
- (3) 所属
- (4) 概要（200字程度）
- (5) コメント希望の有無
  - ・有りの場合の発表時間は40分（発表20分，質疑20分）を予定
  - ・無しの場合の発表時間は25分（発表20分，質疑5分）を予定
- (6) 連絡先住所，氏名，電話番号，電子メールアドレス
- (7) 懇親会参加希望の有無  
（懇親会の情報は本募集の末尾に記載しています）
- (8) その他，発表に関する要望

## ■発表原稿提出方法：

原稿提出先に，フォント埋め込みされたPDF形式で，電子メールにて原稿を送信下さい。なお，原稿をPDFに変換する際に，図の解像度を明示的に指定し(300dpi以上)，鮮明に印刷可能であることを確認してください。

※原稿提出締切：2014年2月7日（金）

### 1. 原稿サイズと枚数

A4用紙で，コメント希望の有無によって以下の枚数制限があります。

- ・コメント希望【有】：6枚以上8枚以下の偶数枚をお願いします。
- ・コメント希望【無】：2枚以上8枚以下の偶数枚をお願いします。

### 2. 原稿の様式

学会Webサイトの研究会報告執筆要領ページ (<http://www.jsise.org/society/format.html>) に掲載しております「研究会報告執筆要領・見本」をご確認ください。

### 3. 原稿送付方法と送付先

以下のあて先に，フォント埋め込みされたPDF形式で，電子メールにて原稿を送信下さい。なお，原稿をPDFに変換する際に，図の解像度を明示的に指定し(300dpi以上)，鮮明に印刷可能であることを確認してください。また，学会Webサイトの研究会報告執筆要領ページ

(<http://www.jsise.org/society/format.html>) に掲載しております「著作物利用許諾書」をダウンロードし，必要事項をご記入の上，発表原稿と併せて電子メールにて送信下さい。

## ■懇親会

研究会終了後，第6回研究会と合同で懇親会を予定しています(会費は4,000円を予定)。発表申し込みをされる方で参加希望の方は，申込時にその旨をご連絡ください。また，聴講希望の方で参加希望の方は下記連絡先までご連絡ください。参加人数を把握するために，事前のお申し込みをよろしくお願いいたします。

## ■お問い合わせ，発表申込，原稿提出先：

静岡大学大学院情報学研究科 小西達裕  
konishi@inf.shizuoka.ac.jp

## ■学会誌論文特集号 論文募集はこちら

[http://www.jsise.org/journal/cfp2014\\_offer.html](http://www.jsise.org/journal/cfp2014_offer.html)

# 「2013 年度 JSiSE 学生研究発表会」 発表者募集のお知らせ

教育システム情報学会 渉外・活性化委員会

関係者各位

平素は、教育システム情報学会の活動にご協力頂き、ありがとうございます。

さて、教育システム情報学会 渉外・活性化委員会では、恒例の「学生研究発表会」を下記の通り企画しました。発表してみたいけれども学会はちょっと…という学生諸君、自分の研究に関して、広くアドバイスを求めたい、力試しをしてみたい、という院生諸君、指導教員として、年度のまとめとして発表させたい、とお考えの先生方、ふるって発表申し込みのほど、お願い申し上げます。

記

## 1) 開催地区・開催都市一覧：(括弧内は、共催支部名) 開催時期 2014 年 3 月 (開催日：未定)

開催地区 開催都市	開催場所 実行委員長・連絡先
北海道 千歳市	千歳科学技術大学 (北海道支部) 千歳科学技術大学 小松川 浩 hiroschi@photon.chitose.ac.jp
北信越 能美市	北陸先端科学技術大学院大学 (北信越支部) 北陸先端科学技術大学院大学 長谷川 忍 hasegawa@jaist.ac.jp
東 海 名古屋市	名城大学名駅ライト (名古屋駅前桜通ビル 13 階) (東海支部) 岐阜聖徳学園大学 長谷川 信 m.hasegawa@gifu.shotoku.ac.jp
関 西 大阪市	関西学院大学大阪梅田キャンパス (関西支部) 甲子園大学 梶木 克則 kajiki@koshien.ac.jp
中 国 広島市	広島工業大学五日市キャンパス (中国支部) 広島工業大学 松本 慎平 s.matsumoto@gk@cc.it-hiroshima.ac.jp
四 国 高松市	香川大学 香川大学 林 敏浩 hayashi@eng.kagawa-u.ac.jp
九 州 北九州市	北九州市立大学 北九州市立大学 浅羽 修丈 n-asaba@kitakyu-u.ac.jp
沖 縄 那覇市	琉球大学 琉球大学 谷口 祐治 taniguchi@cc.u-ryukyu.ac.jp

## 2) 発表方法：

\* 研究発表 (口頭発表) \* ポスター発表 (会場によっては募集していません。)

## 3) 発表者資格：

大学生 (短大生、高専 4・5 年生・専攻科を含む)、大学院生 (マスターコース、ドクターコース在籍者) 社会人学生も参加可能です。

\* JSiSE 正会員の推薦が必要です。

\* 留学生の方の発表 (英語・日本語) の発表も歓迎します。

\* 発表場所 (地区) は、自分の所属する大学の場所と一致していなくても結構です。

\* 発表申し込み方法：次ページの「JSiSE 学生研究発表会発表申込方法」参照のこと

## JSiSE 学生研究発表会 発表申込方法

### ◆発表申込について

電子メールにて、以下の6項目を記入した発表申込書（末尾記載）と発表要約を添付書類にして、2014年1月31日（金）迄に希望する会場の連絡先メールアドレスに送ってください。送り先は、「開催地区・開催都市一覧」を参照のこと。所属大学の所在地にかかわらず、どの開催場所で発表しても構いませんが、JSiSE正会員の推薦者とあらかじめ相談しておいてください。

- 項目：①氏名（ふりがな） ②学校名 ③学部・学年  
④JSiSE正会員である推薦者の所属および氏名  
⑤発表希望場所（北海道、北信越、東海、関西、中国、四国、九州、沖縄のいずれか）  
⑥口頭発表希望 or ポスター発表希望（地区によっては無いところがあります。）  
発表要約：200字程度（発表題目もつけておくこと）

### ◆発表の採否について

発表の採用・不採用については、実行委員会で発表要約を審査後、2014年2月5日（水）迄に結果を通知します。発表希望者が多数の場合は、指導教員1名につき発表者を1名に限定させていただく場合があります。ご了承ください。

### ◆発表原稿と発表について

発表が採用された場合は、2月15日（土）迄に発表原稿を希望する会場の連絡先メールアドレス（前ページの開催地区・開催都市一覧に記載）にe-mailに添付して送ってください。発表原稿は、

- ① フォント埋め込み済みのPDFに限ります。
- ② 原稿枚数はA4サイズで2頁以内です。
- ③ 原稿にページ数を入れないで下さい。
- ④ 原稿の発表タイトルは、最初に申請したタイトルから変更しないで下さい。

発表原稿フォーマットは、JSiSE全国大会発表フォーマットに従うものとし、実行委員長より提供します。発表時間は、研究発表1件につき20分（発表15分、質疑応答5分）の予定です。また、ポスター発表は、質疑応答を含めて1件につき5分程度の予定です。優秀な発表は、学会長名にて表彰します。詳しくは、発表希望地区の実行委員長にご確認下さい。

## 2013年度 JSiSE 学生研究発表会 発表申込書

氏名（ふりがな）	
学校名	
学部・学年	
JSiSE正会員である 推薦者の所属および氏名	
発表希望場所	
口頭発表希望 or ポスター発表希望	
注意： 発表申込みをされた方は、下記の事項を了解されたとみなします。  発表原稿の題名、発表者名（共著者を含む）、発表者の所属、発表原稿の内容は、学会本部のWebサイトに1年程度掲載（閲覧には簡単なパスワードが必要）します。	

発表題目ならびに200字程度の発表要約を添付すること。

\*\*\*\*\*

教育システム情報学会(JSiSE) 2013年度 第4回研究会 開催報告

\*\*\*\*\*

- テーマ：教育・学習支援におけるユーザモデリングとデータマイニング／一般
- 開催日：2013年11月9日（土）
- 開催場所：北陸先端科学技術大学院大学（石川県）
- 担当委員：柏原昭博，曾我真人，小尻智子，長谷川忍（研究会委員会）
- 会場校担当：長谷川忍（北陸先端科学技術大学院大学）
- 発表件数：10件，参加者数：26名
- 共催：教育システム情報学会北信越支部
- 概要：2013年度第4回研究会は「教育・学習支援におけるユーザモデリングとデータマイニング／一般」のテーマで，11/9(土)に北陸先端科学技術大学院大学で実施しました．発表件数は10件で，そのうちの5件がデータマイニングやデータ分析に関連するものでした．教育・学習支援において収集可能なデータの増加により，今後も引き続き本学会において重要性が増す研究分野であることが再認識できました．最終的に26名の方にご参加いただいた中で質疑も活発に行われ，盛況のうちに終わることができました．

— 2013年度 研究会開催予定 —

テーマ	開催日時	会場	申込締切	原稿締切 (必着)
<b>第5回研究会</b> スマートデバイスによるこれからの教育・学習環境／一般	2014年 1月11日(土)	高知工科大学	11月15日(金)	12月6日(金)
<b>第6回研究会</b> 新しい教育を切り開くICTの利用実践・開発研究／一般	3月15日(土)	名古屋学院大学	2014年 1月14日(火)	2月7日(金)
<b>特集論文研究会</b> 持続可能な学習教育支援システムの開発と運用	3月15日(土)	名古屋学院大学	2014年 1月14日(火)	2月7日(金)

学会誌・研究報告バックナンバーのお求めは

学会誌・研究報告のバックナンバーを購入ご希望の方は、株毎日学術フォーラムまでお申し込みください。

- ・学会誌 1部3,000円
- ・研究報告 1部1,300円

株式会社 毎日学術フォーラム

〒100-0003 東京都千代田区一ツ橋1-1-1パレスサイドビル2階

TEL : 03-6267-4550 / FAX : 03-6267-4555

Mail : maf-sales@mycom.co.jp

URL : http://maf.mycom.co.jp

- JSiSE 会員の方で「研究報告」の年間購読をご希望の方は、事務局までご連絡ください。この機会にぜひ年間購読されますようおすすめいたします。
- 年間購読料 4,000円／年6回発行＜送料込＞

## 国際会議のご案内

国際会議のご案内は、教育システム情報学会の会員のみなさんからの紹介や、インターネット上で流れている CFP 情報をもとに編集されています。会員のみなさんに紹介したい国際会議などがありましたら、ご連絡ください。

また、実際に国際会議に参加されたレポートなどを送っていただければ今後の国際会議の案内作成の際に大変参考になりますので、そちらのほうもお待ちしております。

### 2014年9月開催

- KES 2014: 18th International Conference on Knowledge-Based and Intelligent Information & Engineering Systems
  - ・開催期間 : September 15-17, 2014
  - ・開催地 : Gdynia, Poland
  - ・URL: <http://kes2014.kesinternational.org>
  - ・論文投稿スケジュール: Papers (General Sessions): March 15, 2014 (募集中)

### 2014年7月開催

- UMAP 2014: The 22nd Conference on User Modeling, Adaptation, and Personalization
  - ・開催期間 : July 7-14, 2014
  - ・開催地 : Aalborg, Denmark
  - ・URL: <http://um.org/umap2014/>
  - ・論文投稿スケジュール : Paper submission deadline: April 1, 2014 (募集中)
- EDM 2014: The 7th International Conference on Educational Data Mining
  - ・開催期間 : July 4 - 7, 2014
  - ・開催地 : Institute of Education, London, UK
  - ・URL: <http://www.educationdatamining.org/EDM2014/>
  - ・論文投稿スケジュール :  
Abstract for full/short/industry paper submissions due: February 17, 2014  
Full, short paper, and industry submissions due: February 24, 2014

### 2014年6月開催

- ICSLE 2014 : International Conference on Smart Learning Environments
  - ・開催期間 : June 24 - 25, 2014
  - ・開催地 : Hong Kong, China
  - ・URL: <http://icsle2014.ied.edu.hk>
  - ・論文投稿スケジュール : Full Paper Submission: March 31, 2014 (募集中)
- AAACE EdMedia2014: World Conference On Educational Media & Technology
  - ・開催期間 : June 23 - 27, 2014
  - ・開催地 : Tampere, Finland
  - ・URL: <http://www.aace.org/conf/edmedia/>
  - ・論文投稿スケジュール : Call For Submissions: December 13, 2013 (募集中)

- HCI International 2014: 16th International Conference on Human-Computer Interaction
  - ・開催期間 : June 22 - 27, 2014
  - ・開催地 : Heraklion, Crete, Greece
  - ・URL: <http://www.hcii2014.org/>
  - ・論文投稿スケジュール : Deadline for Abstract Receipt: 15 October 2013
  
- ITS 2014: 12th International Conference on Intelligent Tutoring Systems
  - ・開催期間 : June 5-9, 2014
  - ・開催地 : Honolulu, Hawaii, USA
  - ・URL: <http://its2014.its-conferences.com>
  - ・論文投稿スケジュール : Abstract: December 15, 2013  
Conference Papers: January 26, 2014

**2014年4月開催**

- CHI 2014: The ACM CHI Conference on Human Factors in Computing Systems
  - ・開催期間 : April 26- May 1, 2014
  - ・開催地 : Toronto, Canada
  - ・URL: <http://chi2014.acm.org>
  - ・論文投稿スケジュール : Deadlines for Submissions(Papers & Notes): September 18, 2013
  
- CSEDU 2014: 5th International Conference on Computer Supported Education
  - ・開催期間 : April 2-4, 2014
  - ・開催地 : Barcelona, Spain
  - ・URL: <http://www.csedu.org>
  - ・論文投稿スケジュール : Regular Paper Submission: October 1, 2013



# 新入会員の紹介

下記の皆様方が、新しくご入会されました。

2013/10～2013/11

名前	所属機関	会員種別
中村康則	早稲田大学大学院	準会員
宮崎 誠	法政大学	正会員
山口 猛	郡山女子大学短期大学部	正会員
植竹朋文	専修大学	正会員
畠山 久	首都大学東京	正会員
倉本知佳	目白大学	正会員
讃岐 勝	筑波大学	正会員
吉本定伸	東京工業高等専門学校	正会員
中西大輔	広島修道大学	正会員

## 新 入 会 員 募 集

教育システム情報学会は、教育分野における情報通信技術の利用に関する学術研究・調査および情報交換を支援し、教育への情報通信技術の利用を普及させることをその目的としています。

定期的開催される研究会・セミナーなどに、研究成果を発表できることや、そのほか、定期刊行物の論文誌やニューズレター、研究報告書などがお手許に届きます。

教育分野における情報通信技術の利用に関する学術研究に興味のあるお知り合いの方がおられましたら、是非ご紹介をいただきますようお願い申し上げます。

### ■お申込み方法■

入会をご希望の方は、入会申込書は学会Webページ (<http://www.jsise.org/>) に掲載しておりますので(PDFファイル)ダウンロードしていただき、必要事項をご記入の上、学会事務局にご郵送または、FAXか、メールにてお送りいただきますようお願いいたします。

ご入会の手続きをいたしますので、後日、事務局から入会金や年会費のお支払い方法などの詳しい資料を送付します。

※現在、本学会開催の研究会等で、会場にて新規お申し込みいただいた方には、**入会金無料・その場で、学会誌最新刊を進呈**させて頂くというキャンペーンを行っております。そちらも、合わせてご案内いただきますようお願い致します。

### ■学会事務局宛■

〒533-0005 大阪市東淀川区瑞光3丁目3-25-101号

教育システム情報学会事務局 宛

TEL/FAX 06-6324-7767 Email: [secretariat@jsise.org](mailto:secretariat@jsise.org)

## 事務局より

### ★★年会費納付のお願い★★

お振込期限が 2013 年 9 月末となっております。ご入金が未だの会員様は至急お振込頂きますようお願いいたします。

前年度以前の未納が続きますと、ご入金を確認できるまで、学会発送物をお止めさせて頂く場合がございます。また、未納が 3 年度分を過ぎますと、規約により除名手続きを進めさせていただくこととなります。未納のある会員様は事務局までご連絡をいただければ、期日を過ぎましても受け付けておりますので宜しくお願い致します。ご不明な点がございましたら、事務局までメールにてお問い合わせ下さい。

**JSiSE 事務局 E-mail : [secretariat@jsise.org](mailto:secretariat@jsise.org)**

※ご登録いただいております情報に変更がございましたら、変更届を事務局までご連絡ください。  
ご連絡が無い場合、学会発送物がお届けできない場合がございます。

#### ◎振込先◎

■銀行名 : ゆうちょ銀行 支店名 : 019 店  
■当座預金 : 0709632 ※00180-6-709632  
■口座名義 : 教育システム情報学会

■銀行名 : 池田泉州銀行 支店名 : 上新庄支店  
■普通預金 : 13440  
■口座名義 : 教育システム情報学会 家本 修

#### ◎年会費のご案内◎

■正会員 : 7,000 円  
■準会員 : 4,000 円  
■企業・団体会員 : 50,000 円  
■研究報告年間購読 : 4,000 円  
■入会金 : 1,000 円 (初年度のみ)